

⚠ このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただきご使用ください。
- お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

- 警告** 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。
WARNING A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.
注意 説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。
CAUTION A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.



このマークのついている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.



このマークのついている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

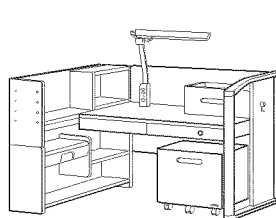
■組立ての前に

ステップアップデスクは、STEP1、STEP2、STEP3 と、用途に応じて3種類のスタイルに組立てることができます。どのスタイルにするか決めてから組立ててください。

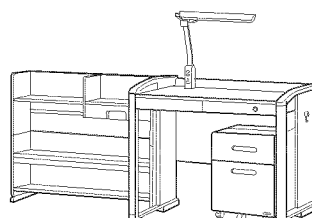
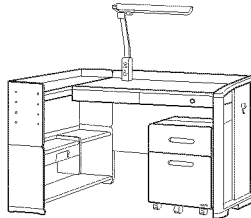
※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



●STEP1
(スタンダードスタイル)



●STEP2
(ユニットデスクスタイル)
※左右の組替えが可能です。



●STEP3
(セパレートスタイル)

- 展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
- 力の掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。

品番 LDF-839NS

LDF-840BS

⚠ 使用上のご注意

- けが・破損の原因になります。
机や椅子の上に立ったり、飛んだり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしない。
引き出しや引き手の上に乗ったり、扉等にぶら下がったり、無理な力で引っ張ったりしない。
固定用ネジ類がゆるんだまま使用しない。
- やけどの原因になります。
点灯中や消灯直後のランプ及びその周辺をさわらない。
- 火災の原因になります。
燃焼やランプに布、紙等をかぶせたり、近づけたりしない。
- 火災、感電の原因になります。
コンセントや器具に雑物の異物を差し込まない。
電源コードを、無理に曲げたり、ねじったりしない。
差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

点検と修理が必要なとき

- 1 より安全にご使用いただくために次のような異常があったときはお買い上げの販売店にご相談ください。
 ●コンセントや差し込みプラグが異常に熱いとき
 ●器具接合部のゆるみやコードの損傷があるとき
- 2 部品交換の場合は電源コードの差し込みプラグを抜いてから交換をしてください。
 ●電流ヒューズの交換 ●ランプの交換
 ◎器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。
 →火災・感電の原因になります。
- 3 取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。



無断転用を禁ず
 (社)日本家具産業振興会
 ☎03-3261-2805

コイズミ学習机保証書

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
 ①無料修理をご依頼になる場合には商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。
 ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にされない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 ③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
 ④消耗品の消耗、又はそれによる故障
 ⑤本書のご提示がない場合
 ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

*** ご販売店様へ**

必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
 この保証書は本書に示した取換条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
 従って、この保証書によってお客様の法的上の権利を制限するものではありません。

品番	(デスクリン出し内の白いラベルを商品ごと転写ください。)		
お客様様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号 ()	—	
	お買い上げ日	販売店名・住所・電話番号	
	年 月 日		
	保証期間(お買い上げ日より)		
	3ヶ年		

(お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保存してください。)

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室 **コイズミファニテック株式会社** ☎557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号 ☎06(6658)7382
 平成23年現在(所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

1 デスクの組立て方法 STEP1、STEP3の場合 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

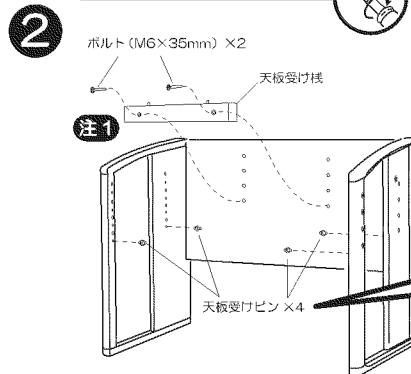
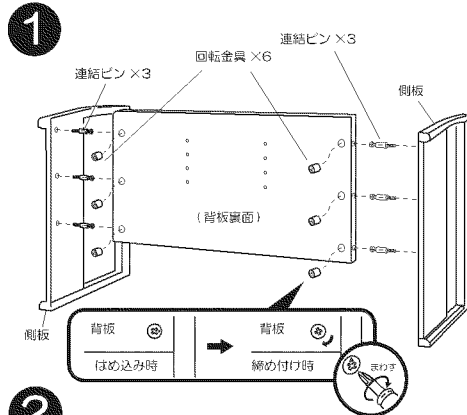
■デスク付属品 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

ボルト (M6×35mm)	ボルト (M6×50mm)	ボルト (M6×70mm)	天板受けピン	連結ピン	回転金具	カバンフック	トラスボルト (M6×25mm)	押しタボ	カギ	ナットキャップ	コード穴用フタ	継ぎ脚 (前)	継ぎ脚 (後)
GKU4BUB635 (GKU4BUB635)	GKU4BUB650 (GKU4BUB650)	GKU4BUB670 (GKU4BUB670)	GKU4BPN626	SZC8MB605	SZC8MK18	SZC9KF07V (SZC9KF07R)	GKU4BWB625	SZCTTD850	L1FTKD303	SZC9DC07V (SZC7DC06R)	1 セット	左右セット	左右セット
×10	×2	×2	×4	×6	×6	×1	×1	×2	×1 セット	×9	1 セット	左右セット	左右セット

※() 記載記号は商品色が BS 色の場合の部品品番となります。

※ナット用キャップは、使用していないネジ穴にはめ込んでください。

※組立てに使用した部品以外で余った部品は大切に保管してください。他のスタイルの組み替え時に必要となります。



■組立ての前に (天板高さの目安)

身長 160cm ~
天板高さ 70cm
(継ぎ脚付き 73cm)

身長 146cm ~
天板高さ 64cm
(継ぎ脚付き 67cm)

身長 132cm ~
天板高さ 58cm
(継ぎ脚付き 61cm)

身長 118cm ~
天板高さ 52cm
(継ぎ脚付き 55cm)

この商品は、お子様の成長に合わせて、天板の高さを4段階で調整することができます。

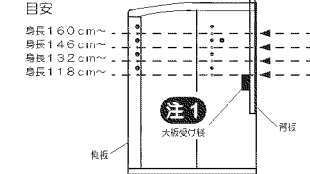
上図を参考に、天板の高さを決めてから組立ててください。

また、それぞれの高さのときに、継ぎ脚を取り付けば、天板高さをさらに3cm高くすることができます。

■天板高さの決め方

図の目安をおきにして身長に合った高さの穴 (裏板) に、天板受けピンを差し込んでください。

また、背板の同じ段数のナットに、天板受け板 (※注1) を取り付けてください。

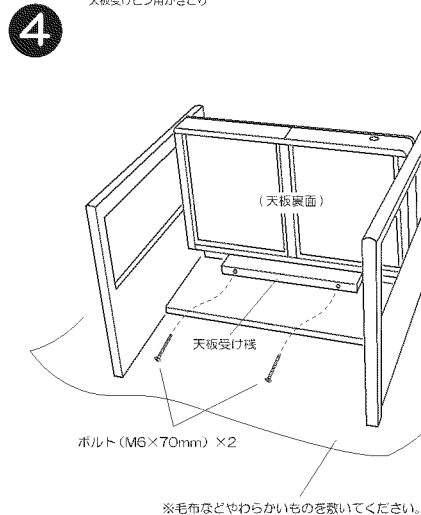
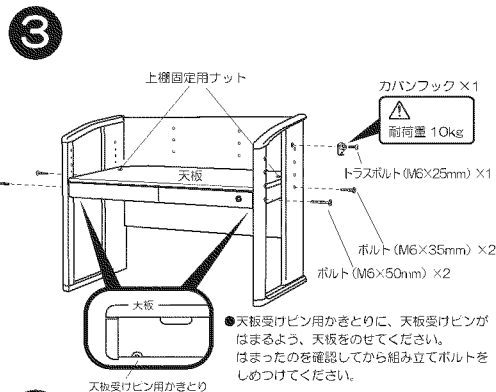
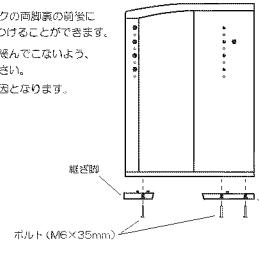


■継ぎ脚の取り付け方

お子様の成長に応じてデスクの高さの調節に高さ3cmの継ぎ脚を取り付けることができます。

①取り付ける際、ボルトが緩んでこないよう、しっかりと固定してください。

→ケガや、床を傷つける原因となります。



照明器具の取り付け方法 STEP1 の場合

「スタンダードスタイルの場合」

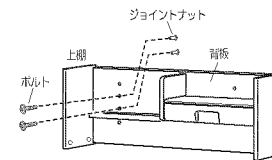
上棚の背板の穴に固定することができます。

シェルフの左右どちらでもとりつけることができます。

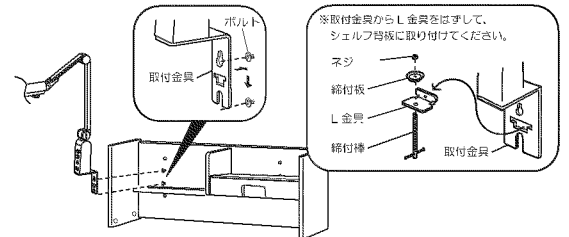
①棚板を取り外して、ボルト2本とジョイントナット2個で背板をさきごむように仮固定してください。

※照明器具のお取り扱いに関する詳細は、照明器具に同梱されており専用取扱説明書をごらんください。

仮取付した上のボルトと、取付金具の上の穴を合わせ、取付金具を引掛けた後上下のボルトを差し締めし、しっかりと固定してください。



※取り付け用のボルトとナットは照明器具の箱のなかにあります。



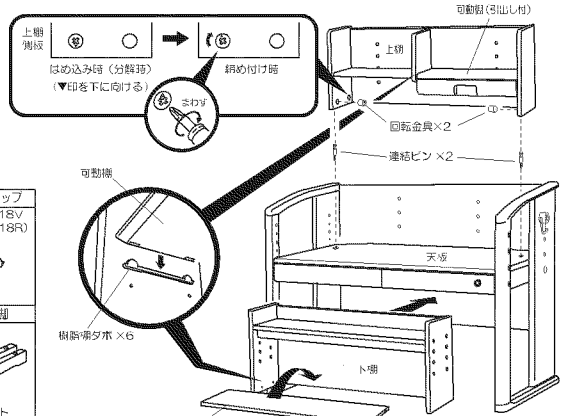
シェルフの組立て方法 STEP1 の場合

「スタンダードスタイルの場合」

■シェルフ付属品

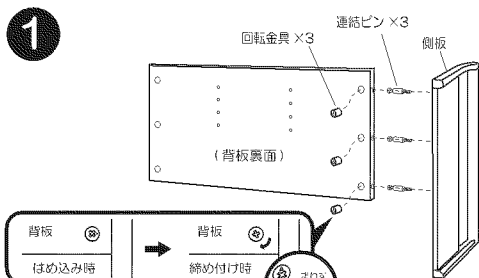
連結ボルト	連結ピン	回転金具	穴止めキャップ
SZC1BA6LD	SZC8MB605	SZC8MK18	SZC9AC18V (SZC9AC18R)
×2	×8	×8	×12
ナット用キャップ	樹脂滑りタボ	継ぎ脚	
SZC9DC07V (SZC7DC06R)	SZCTTD09G		
×8	×6	1 セット	

※ スタンダードスタイルの組み立てに使用した部品以外で余った部品は大切に保管してください。ユニットスタイル・セパレートスタイルへの組み替え時に必要となります。



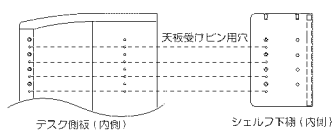
2 ユニットデスクの組立て方法 STEP2 の場合 ※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

デスクの組立て方法 (STEP2)



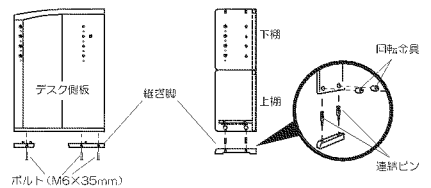
■天板高さの決め方 注2

2ページの1組立ての前に1にしたがって
身長に合った高さの穴を選び
デスクとシェルフの高さが同じになるように
天板受けピンを差し込んでください。

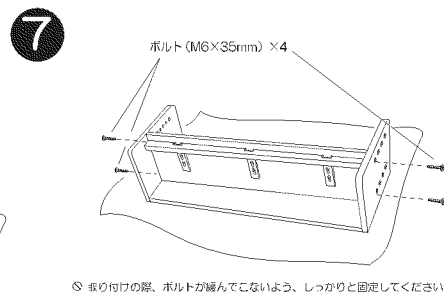
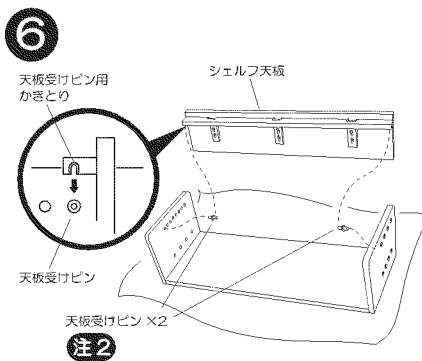
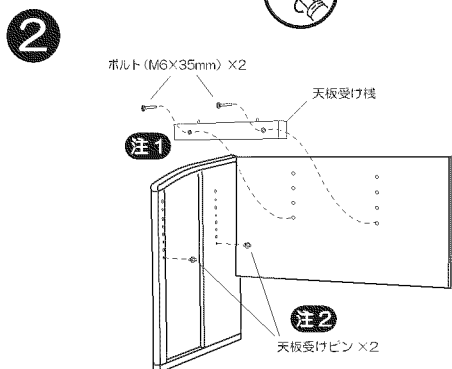


■継ぎ足の取り付け 注3

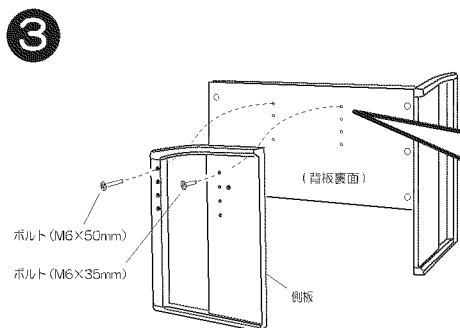
継ぎ足を取り付ける際は、必ずデスクと下台、両方に取り付けて下さい。



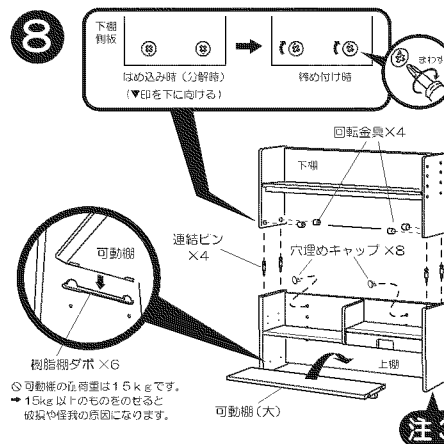
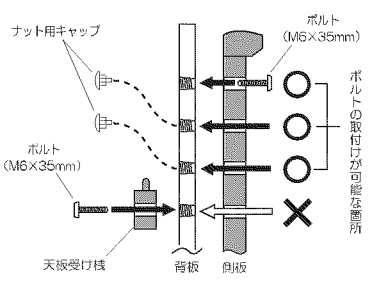
シェルフの組立て方法 (STEP2)



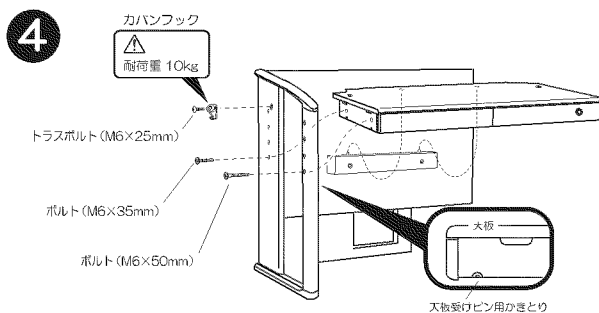
⑦ 取り付けの際、ボルトが緩んでこないよう、しっかりと固定してください。



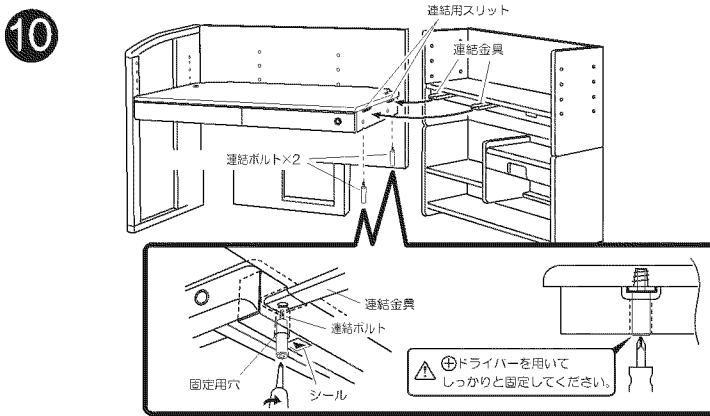
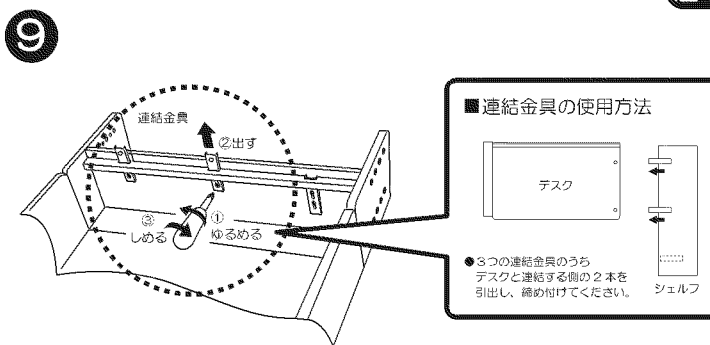
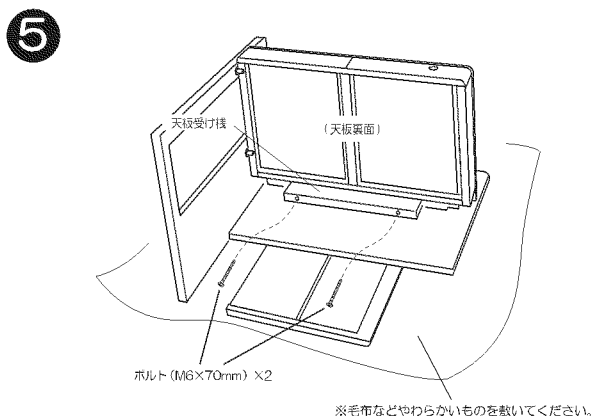
■背板と側板の固定方法 (天板高が最下段の場合)



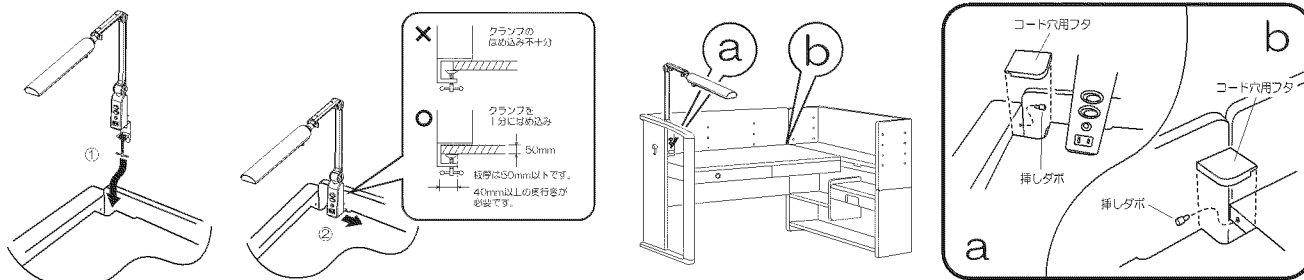
⑧ 可動棚の耐荷量は15kgです。
→ 15kg以上のものをのせると
板が変形の原因になります。



●天板受けピン用かきとりに、天板受けピンがはまるよう、天板をのせてください。
はまったのを確認してから組み立てボルトをしめつけてください。



3 照明器具の取り付け方法



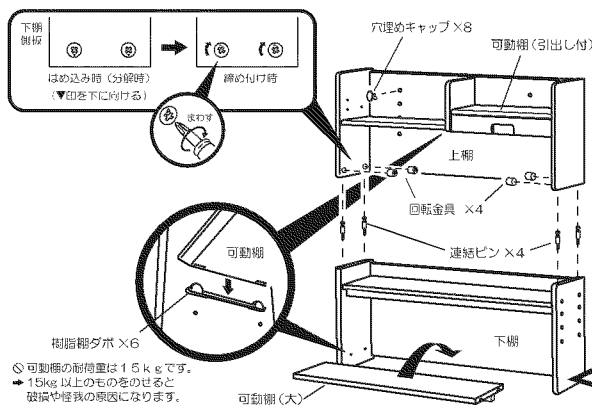
4 シェルフの組立て方法 STEP3 の場合

「セバレートスタイルの場合」

■シェルフ付属品

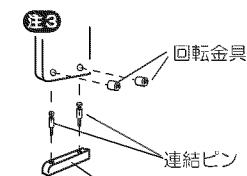
連結ボルト	連結ピン	回転金具	穴埋めキャップ
SZC18A6LD ×2	SZC8MB05 ×8	SZC8MK18 ×8	SZC9AC18V (SZC9AC18R) ×12
アット用キャップ	樹脂棚ダボ	継ぎ脚	
SZC9DC07V (SZC7DC06R) ×8	SZC7TD09G ×6	1セット	

※「セバレートスタイル」の組み立てに使用した部品以外で余った部品は大切に保管してください。
スタンダードスタイル・セバレートスタイルへの組み換え時に必要となります。



■継ぎ脚の取り付け方

デスク本体に継ぎ脚を取り付けた場合
シェルフの両脚裏の前後にも、
高さ3cmの継ぎ脚をとりつけて、
高さを合わせることができます。



5 ワゴンの使用方法

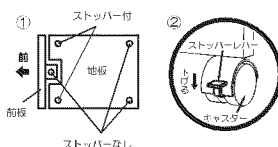
■ワゴン付属品

アット用キャップ	穴埋めキャップ	キャスターセット	ネジダボ	木製トレー	仕切り板 (下引出し用)
SZC9DC07V (SZC7DC06R) ×4	SZC9AC18V (SZC9AC18R) ×4	SZC9WC54G ×1セット	GKU4NDN08 ×2	×1	×2

※() 記載記号は商品色がBS色の場合の部品番号となります。
※キャスター1セットはストッパー付が2個ストッパー無しが3個となります。

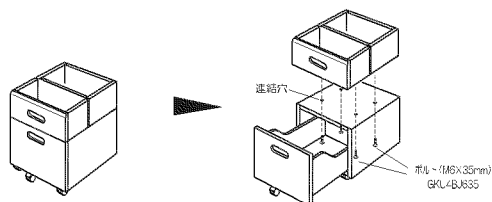
(1) キャスターの取付け・使用方法

- ① 地板の裏にキャスター4個をしっかりと差し込んでください。
- ② 下段引出しの下にキャスター取付穴にキャスター (ストッパーなし) 1個をしっかりと差し込んでください。
- 移動を止めたい時は、ワゴンの前方両側のキャスターのストッパーレバーを押し下げてください。



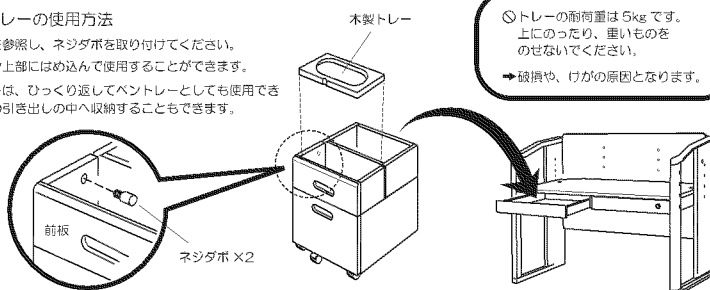
(2) ワゴンの分割方法

- 下段引出しを開け、内側から固定しているボルト4本をはずしてください。はすした、上段部分は、本立てやラックとしてお使い頂けます。
- その際、連結穴には穴埋めキャップをはめこんでください。



(3) トレーの使用方法

- ① 下図を参照し、ネジダボを取り付けてください。
- ② ワゴン上部にはめ込んで使用することができます。
- ③ トレーは、ひっくり返してペントレーとしても使用でき
本体の引き出しの中へ収納することもできます。

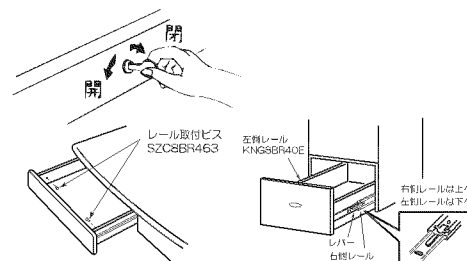


6 使用方法

■カギの使用方法

- カギを差し込んで、右へ180°まわすと開まります。
- カギを差し込んで、左へ180°まわすと開きます。

※カギは全機種共通の為、盗難防止の保障はいたしかねます。
△カギは最後まで差し込んでから操作してください。
また、まわし過ぎないようにしてください。
→カギや錠前の破損の原因となります。



■引き出しの使用方法

- <引出しのはずし方>
- ① 金属レール (デスク本体)
- 引出しは、内面のレール取付ビス (左・右) 2本をはすと抜き取れます。
- ② ワゴン下引出し3段引きフルオープン
- レバーを上へ (左側は下へ) 押しながら引出しを抜くとはずれます。

<引出し内の耐荷重>
デスク本体引出し……6kg
シェルフが引出し……1kg
ワゴン下引出し……20kg